

緊急事態宣言下の本校の教育活動について 5月12日～31日

『感染症対策の徹底』

- ①検温・健康観察 ②マスク常時着用 ③3密と大声の回避 ④手洗い・消毒
⑤常時換気 ⑥2m(最低1m)のSD確保 ⑦咳エチケット

熱中症も
要注意

対策の重点	マスクは、登下校を含め常時着用する。正しい身に着け方を再確認する。鼻出し× 集団活動は、必要性を熟考。どうしても実施の場合は、換気しSDを確保しつつ短時間で。 常に空気の流れを作る → 天窓の四隅・ろう下の窓を常時開ける(エアコン運転時含む) 放課中は全面的に窓開放 ※児童には防寒対策を促す
特に感染リスクの高い学習活動	実施しない 各教科共通：児童が長時間、近距離で対面形式となるグループワーク ：近距離で一斉に大きな声で話す活動 理科：近距離で活動する実験や観察 音楽：室内で児童が近距離で行う合唱及びリコーダーや鍵盤ハーモニカ等の管楽器演奏 図工：児童同士が近距離で活動する共同製作等の表現や鑑賞の活動 家庭科：児童同士が近距離で活動する調理実習 体育：児童が密集する運動及び近距離で組み合ったり接触したりする運動
行事等	集会等は基本的に中止又は延期 ICT機器を有効活用し、リモート集会などで代替
給食	① 黙食の徹底 ② 前向き座席(非対面) ③ 食後はすぐにマスク着用 ④ 給食当番の健康チェック ⑤ 衛生チェック ⑥ エプロン・帽子(前髪)の正しい着用
下校後	不要不急の外出は控える 家庭でも感染症対策を意識する 体調の自己管理を心がける

